

本部広報2012-003

2012年4月20日

平成23年度、JAF年間出動件数は前年並み H23.4~H24.3の1年間で258万2773件、前年比99.4%

JAF（一般社団法人日本自動車連盟、会長 田中節夫）は、平成23年度（平成23年4月1日から平成24年3月31日）に出動したロードサービス救援件数についてまとめました。

JAFが平成23年度に実施したロードサービスは258万2773件で、ほぼ前年並み（前年比99.4%）となりました。車種別にみると、四輪が251万4832件（前年比99.3%）、二輪が6万7941件（前年比102.0%）となり、二輪車の救援が増加しています。

救援依頼内容では、依然として「過放電バッテリー」が最も多く、昨年よりも増加した内容は、「タイヤのパンク」、「落輪」、「破損バッテリー」、「スタータモータ」でした。エリア別では、北海道、東北が前年よりも増加しています。気温が低い期間が長く、雪や冷え込みの影響が出たほか、東北エリアでは震災の影響が出たものと考えられます。

JAFでは、タイヤ空気圧やバッテリー劣化などのチェックをすることで防ぐことができるトラブルが多いことから、運転前や定期的な車両点検の実施を呼びかけることにしています。

地方 本部名	平成23年度ロードサービス出動件数			
	23年度	前年度	前年度 増減	前年度 度比
北海道	119,162	109,077	10,085	109.2
東北	175,029	157,034	17,995	111.5
関東	764,624	776,105	-11,481	98.5
中部	481,068	482,049	-981	99.8
関西	499,987	516,174	-16,187	96.9
中国	141,227	143,458	-2,231	98.4
四国	81,197	82,285	-1,088	98.7
九州	320,479	332,062	-11,583	96.5
合計	2,582,773	2,598,244	-15,471	99.4



※データ詳細は添付資料を参照ください。

順位	救援依頼内容	23年度		前年度比
		件数	構成比	
1	過放電バッテリー	882,791	34.2	98.6
2	タイヤのパンク(バースト、エア圧不足含む)	305,628	11.8	103.7
3	キー閉じ込み	297,478	11.5	95.4
4	落輪(落込含む)	200,876	7.8	105.7
5	事故	132,061	5.1	95.9
6	破損バッテリー(劣化含む)	129,033	5.0	106.5
7	燃料切れ	90,075	3.5	89.0
8	発電機(充電回路含む)	38,283	1.5	95.5
9	スタータモータ	32,750	1.3	106.3
10	ハンドルロック(キー作動機構含む)	23,885	0.9	
	その他	449,913	17.4	99.7
	合計	2,582,773	100.0	99.4

◆参考… JAFホームページ <http://www.jaf.or.jp/rservice/data/index.htm>